

前橋労働基準監督署

安全衛生情報 2016年9月号

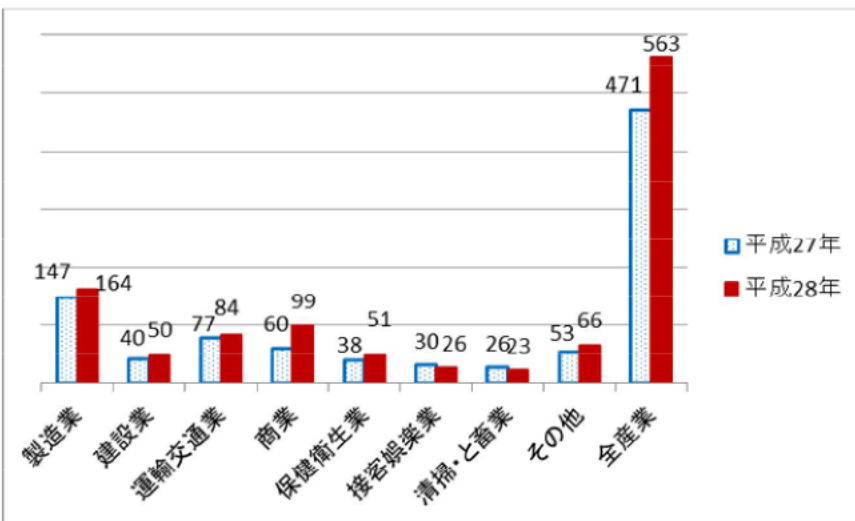
前橋労働基準監督署 前橋市大手町 2-3-1 前橋地方合同庁舎 7階 Tel027-896-3019 Fax 027-896-3055

**SAFETY
FIRST**

健康職場 つくる まもるは みんなが主役

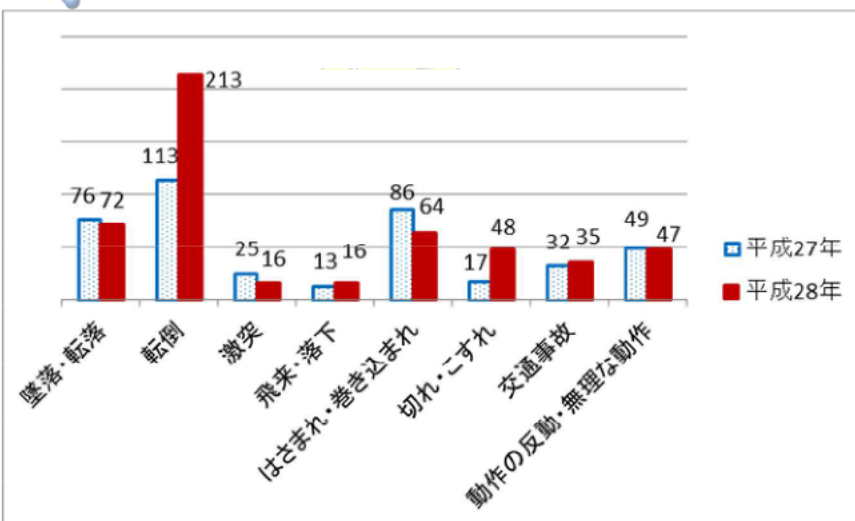
平成28年度「全国労働衛生週間」スローガン

平成28年1月から8月末現在（平成28年統計） 前橋署管内 労働災害発生状況



※注…休業4日以上の災害(通勤災害分を除く)で、平成28年8月31日までに当署に提出された労働者死傷病報告を集計(累計)。

災害の型別発生状況



全産業合計で563件
昨年同期に比べ92件増(約19.5%増)

- 製造業は164件 (17件増 約11.6%増)
- 建設業は50件 (10件増 約25.0%増)
- 運輸交通業は84件 (7件増 約9.0%増)
- 商業は99件 (39件増 約65.0%増)
- 保健衛生業は51件 (13件増 約34.2%増)
- 清掃・と畜業は23件 (3件減 11.5%減)
- 死亡災害は4件 (3件増)

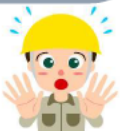
※群馬県全体では1,437件発生
昨年同期に比べ195件増(約15.7%増)
死亡災害は、9件 (2件増)

平成28年度 全国労働衛生週間説明会

- 《前橋地区》 勢多会館3階
平成28年9月2日 13:30~
- 《伊勢崎地区》伊勢崎商工会議所大ホール
平成28年9月12日 13:30~
- 《渋川地区》 ホワイトパーク
平成28年9月15日 14:00~

何が何でも災害防止!

S T O P! 転倒災害



平成28年死亡災害事例（前橋署管内）

番号	発生日 発生時間帯 労働者数	年齢 性別 職種	災害のあらまし	業種	事故の型別	起因物別
1	2月 13時頃 49人	50歳代 男 整備係	13トントラック下部にもぐり、車両のグリスアップを行っていたところ、同僚運転手が被災者に気づかずトラックを発進させたためタイヤに轢かれ死亡した。	一般貨物 自動車運 送業	はさまれ・ 巻き込まれ	トラック
2	2月 16時頃 4人	50歳代 男 作業員	建屋解体工事現場で、建屋屋根上に上がり取り外した折板を屋上端部から地面に投げ下ろしていたところ、バランスを崩し高さ約3.1mの地面に墜落した。	建設業	墜落・転 落	建築物・ 構築物
3	5月 12時頃 3人	20歳代 男 電工	三相6600Vの受変電設備（キュービクル）の扉が開き、その近くで倒れている被災者が発見された。	建設業	感電	電力設備
4	7月 17時頃 18人	50歳代 男 警備員	太田市内のT字路で車両の誘導をしていたところ、後方より走行してきた軽車両にはねられ転倒し、頭部を強打し、5日後に脳挫傷により死亡した。	警備業	交通事故 (道路)	乗用車

9月は「職場の健康診断実施強化月間」です！

健康診断と実施後の措置を実施できていますか？以下について、確認してみましょう。

- ①**定期健康診断**を1年以内に1回、実施していますか。
- ②一定の有害業務に従事する労働者に対する**特殊健康診断**（6か月以内）を行っていますか。
- ③健康診断の結果の記録を**保存**していますか。
- ④健康診断結果について**医師等からの意見聴取**を行っていますか。
- ⑤健康診断**実施後の措置**（作業の転換、労働時間の短縮など）を行っていますか。
- ⑥健康診断の結果**保健指導**を行っていますか。（努力義務）

☆医師等の意見聴取について

医師の意見聴取は、異常の所見があると診断された労働者について、就業上の措置に関し、医学的な観点からその必要性の有無、講ずべき措置の内容等に係る意見を聴取するものです。

就業区分		就業上の措置の内容
区分	内容	
通常勤務	通常の勤務でよいもの	
就業制限	勤務に制限を加える必要のあるもの	勤務による負荷を軽減するため、労働時間の短縮、出張の制限、時間外労働の制限、労働負荷の制限、作業の転換、就業場所の変更、深夜業の回数の減少、昼間勤務への転換等の措置を講じる。
要休養	勤務を休む必要のあるもの	療養のため、休暇、休職等により一定期間勤務させない措置を講じる。

ストレスチェックの実施

第1回目のストレスチェックは、**平成28年11月30日までに**

- ・調査票の配布、記入
- ・調査票の回収

を実施する必要があります（結果通知や面接指導の実施までは含みません）。準備を進めましょう。

